

# 最終回 今月の笑顔

平成16年7月号から始まったこのコーナーも、今回をもちまして終了させていただきます。  
ここに登場した職員から、当検査センターの横顔が垣間見えたなら何よりです。

またどこかでお目にかかりましょう。

\*次号からは「海外感染症情報」を連載します。

❤ 155人目



ひらか あゆみ  
平加 歩未  
検査 1科血液係  
勤続 8か月

❤ 156人目



たなか ともえ  
田中 友江  
業務涉外課  
勤続 8か月

## 初体験ずくめ☆

今年の4月から当検査センターにお世話になっています。最初の3か月は、学童心電図業務を担当しました。毎日早朝に出勤し、学校に向いて大人数の心電図をとつて帰るのはたいへんでしたが、先輩方がとても優しくて、毎日楽しく仕事をすることができました。現在は血液一般検査部門に配属されています。早く血液像を見ることに慣れて、生化学のデータと合わせながら疾患を探すことができるようになりたいと思います。

つい先日、初めての学会に参加させていただきました。むずかしい話が多かったのですが、大変勉強になりました。勉強してきたことはぜひこれから仕事に生かしていきたいと思っています。神戸に行くのもその時が初めてでしたが、先輩に中華街に連れて行っていただき、おいしい食事をいただきました。とても貴重な経験ができました。

## 新境地での再出発

今年の3月までは安芸地区医師会臨床検査センターにせきを置き、約20年間集配業務に従事していました。そして今は、広島市医師会臨床検査センターとの統合をうけ、広島市を含むエリアで集配業務を担当しています。

当初は安芸地区を担当していたため土地勘はあったものの、それまでとは異なる依頼書を扱うことになり、かなり戸惑いました。欄外項目は…、容器番号は…！？ 事前研修はあったものの、それでも慣れるまでに1か月程度かかりました。

現在は、午前は広島市東区の1コースを担当し、午後は緊急集荷便に入っています。安芸地区以外では、集配車を運転していても、ご利用医療機関様に入っても、いまだに緊張します。もちろん、交通事故には気をつけ、焦らないことを心がけています。

そんなストレスを解消する手段として、家の畠でとれた野菜入りの塩ケーキを作るのが私の楽しみでもあります。

平成22年12月